

平成16年度 室蘭市 功勞表彰

長年にわたり、市政の発展に貢献された
4人の皆さんが功勞表彰に選ばれました。
表彰式は11月3日「文化の日」に行われます。
受章者の皆さんおめでとうございます。

公益功勞



おかわだ やすお
大和田裕夫
保護司

室蘭地区保護司会会長として、地域の犯罪や青少年の非行防止に尽力。また、民生委員・児童委員として、社会福祉の向上に貢献。この度の功勞表彰は身に余る光栄であり、皆さんのご支援のたまものと心から感謝いたします。特に私自身は誠に微力ではありますが更生保護という地味な保護司の仕事が認められうれしく思います。「人はみな、生かされて生きてゆく」を合言葉に努めたいと思っています。



あしはら よしえ
栗林 芳枝
室蘭心の里親会
会長

児童の心豊かな成長を願い、里親や児童養護施設の支援に尽力。また、室蘭言泉学園の理事として障害のある児童などの福祉の向上に貢献。思いがけない受章に戸惑いながら身に余る光栄と存じ、大きな責任を感じております。これもひとえに、永い間会のためにお力添えくださいました皆さんのおかげと、心より深謝申し上げます。今後も恵まれない子供たちの健やかな成長を願って、微力を尽くして参ります。



こだま なおひこ
児玉 直彦
医師

室蘭市医師会理事や室蘭・登別救急医療制度検討委員会委員長、生活保護嘱託医として、広域医療救急や在宅医療・介護保険制度の確立など、本市保健・医療の向上に貢献。この度の受章には驚きとともに、身に余る光栄に存じます。大過なく41年間室蘭で医療に携わることができました。これもひとえに市民の皆さん、関係各位のご支援のたまものと心から感謝いたします。これからも一層話しやすい、聞きやすい医療の道を精進して参ります。

教育文化功勞



みうら きよひろ
三浦 清宏
作家

室蘭出身の2人目の芥川賞作家。室蘭文学学校の講師を務め、後進を育成。本市の歴史を写生する小説を地元新聞に連載し、文学の振興に貢献。栄誉ある賞をありがとうございます。室蘭在住で私以上に室蘭の文化発展に尽くしてきた方々を知っているだけに、よそに住む私が先に賞をいただくのは申し訳ない気がします。今後はいただいた賞に対して実質が伴うように室蘭のために一層の努力をしたいと思えます。

スポーツ奨励賞

全国大会で好成績を残した団体を表彰。

室蘭大谷高等学校女子サッカー部 【サッカー】



平成15年11月横浜市で開催されたティファール・カップ第4回全国レディース・フットサル大会（日本フットサル連盟主催）で準優勝。部員13人。

生活文化伝承者表彰

生活文化の伝承普及に功績のあった団体を表彰。

室蘭手わざ会 【日本伝統職人技術】

室蘭地域在住の技術者及び技術伝承者によって平成2年に設立し14業種で活動。代々受け継がれ、磨かれてきた技を絶やすことなく後世に継承し、市内外に広く

認識させる活動を展開。異業種交流による作品発表会や、小学校などでの「手わざ教室」開催など、その活動は、「ものづくりのまち宣言」の一翼を担っている。